

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門 研究責任者	研究課題名 研究の目的・方法	対象となる患者さん	
		研究期間	承認日
薬剤局	シミュレーションソフト「Pycosim(ピクシム)」を用いた抗菌薬リネゾリドの初期投与設計の臨床応用に関する検討	2021/4-2023/3に整形外科でリネゾリド注初回投与の患者	
副主任薬剤師 並木 真貴子	整形外科感染症治療のためリネゾリド点滴治療を受けた患者のデータを活用し、「Pycosim」による初期投与設計が、有効性・安全性を確保でき、臨床に応用できるかを明らかにする。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
泌尿器科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
部長 深沢 賢	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
外科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
副部長 吉岡 隆文	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
循環器内科	国際特発性冠動脈解離レジストリを構築する。	過去10年以内に特発性冠動脈解離と臨床診断され、冠動脈造影画像が入手可及な18歳以上の患者	
副部長 青山 里恵	特発性冠動脈解離の管理に関する理解を深め、ガイドラインに情報を提供し、臨床の同僚を教育する。	倫理委員会承認後から	2024年3月29日
小児科	クルミアレルギー児におけるクルミ摂取と未摂取と特異的IgE抗体値推移との関連	小児科外来に通院し、クルミアレルギーとして血液検査(クルミ及びJug r1特異的IgE値)を3回以上測定、かつ、2年以上の診療を行っている患者	
医長 今泉 孝章	木の実類アレルギーの中でも、特に増加傾向にあるクルミアレルギーにおいて、経口免疫療法を行っている児と行っていない児の特異的IgE値の推移を評価する。	倫理委員会承認後から	2024年7月12日
循環器内科	至適中隔ペースングの有効性・安全性を評価するための観察研究	2006年1月1日以降に当院でペースメーカー治療を受けられた方	
副部長 内山 貴史	ペースメーカーの各種パラメーターやその変遷、手技時間等を比較検討することにより、至適中隔ペースングの有効性・安全性を評価する	倫理委員会承認後から	2024年12月9日
循環器内科	心臓再同期療法の適応がある心不全症例における左脚領域ペースングー多施設共同観察研究ー	当院にて冠静脈左室ペースングと左脚領域ペースング併用療法を施行した患者	
副部長 内山 貴史	日本人における冠静脈左室ペースングと左脚領域ペースング併用療法の効果を見るための観察研究	倫理委員会承認後から	2025年5月19日
看護局	膵臓癌の周術期に特定行為「インスリン投与量の調整」の介入を行った一例	令和6年8月～令和7年3月に外科病棟に入院していた患者	
副主任看護師 多田 瑞穂	膵臓癌の周術期に特定行為「インスリン投与量の調整」を行うことで、患者の身体面・精神面・社会面にどのような効果が得られるか明らかにする	倫理委員会承認後から	2025年5月19日
外科・消化器外科	消化器疾患における診断・治療法に関する後ろ向き観察研究	当院の外科・消化器外科で診療を行った消化器疾患患者	
部長 夏目 俊之	消化器疾患に対する診断や治療などの医療行為の有効性や安全性を検討する研究で、新しい診断法や治療法の開発につなげることを目的とする	倫理委員会承認後から	2025年7月11日
乳腺外科	乳腺疾患における診断・治療法に関する後ろ向き観察研究	当院乳腺外科にて診療を受けた乳腺良性・悪性疾患の患者	
部長 松崎 弘志	乳腺疾患患者の診断及び治療に関する診療情報を後ろ向きに解析することで、乳腺疾患における最適な診断法・治療法の確立に向けた臨床的知見を得ることを目的とする	倫理委員会承認後から	2025年7月31日
放射線技術科	頭蓋内出血自動検出ソフトウェアによる頭蓋内出血検出の精度と誤分類要因の解析について	2025年2月1日から7月31日に当院で頭部CT検査を受けた患者のうち、頭蓋内出血が疑われた2000例	
主任技師 石塚 瞬一	AIを用いた頭蓋内出血自動検出ソフトウェアの診断精度と、偽陽性・偽陰性症例の特徴を明らかにすることを目的とする	倫理委員会承認後から	2025年9月18日
神奈川県立精神医療センター医療局精神科	レンボレキサントのせん妄予防効果の検証	2024年9月1日から11月31日にICUに入院した全患者	
医師 金山 征矢	入院患者におけるレンボレキサントの予防効果を検証し、より効果の高いせん妄予防法の確立を目指す	倫理委員会承認後から	2025年10月10日
放射線技術科 (2026/2/18変更申請)	外傷患者におけるCT画像作成までの即時性の解析(変更申請)	2024年6月から2025年5月の期間に当院へ救急搬送され、外傷頭頸部CT検査を行った患者	
主任技師 石塚 瞬一	手動作成と自動作成におけるMPR画像作成時間の差異とばらつきを比較し、効率面及び臨床導入効果を検証する	倫理委員会承認後から	2026年1月13日
薬剤局	バンコマイシン投与中の肥満患者に対してシスタチンCを用いたTDMが安全性に寄与するかの研究	2022年1月1日から2025年11月30日の期間に、当院においてバンコマイシン点滴の治療を受けた、BMI25 kg/m <sup>2</sup> 以上の患者	
薬剤師 秋山 健太	血清シスタチンC値を用いて、血中濃度-時間曲線下面積の予測をし、バンコマイシン投与患者の安全性に寄与するかを明らかにすることを主な目的とする	倫理委員会承認後から	2026年5月1日
消化器内科	急性胆石性膵炎に対するERCP/ESTの施行時期に関する検討	2014年1月から2026年10月31日の期間に、当院において内視鏡治療を行った急性胆石性膵炎の患者	
医師 藤井 渚夕 福田 国彦	内視鏡治療を行った症例を抽出し、治療の内容・期間・有効率等について調査し、今後の臨床の安全性・有効性に寄与することを目的とする	倫理委員会承認後から	2026年5月1日
薬剤局	化膿性脊椎炎患者に対して薬剤師による週に1回のカルテ回診による後方視的調査	2023年3月から2025年2月末の期間に、化膿性脊椎炎と初めて診断され治療を受けた入院患者	
薬剤師 黒子 裕貴	薬剤師による週に1回の薬学的評価で、入院日数が短縮するか明らかにすることを目的とする	倫理委員会承認後から	2026年5月1日
看護局	A病院におけるせん妄院内フォーミュラを用いた実践とせん妄関連指標の変化	2023年4月から2026年3月31日までの期間までに当院に入院し、精神科リエゾンチームに依頼のあった患者	
主任看護師 菅原 亜有美	せん妄院内フォーミュラ第4版の運用によって、せん妄の出現期間、推定発症率、入院中の点灯転落の発生率に変化が生じたかどうかを明らかにする	倫理委員会承認後から	2026年6月10日